

行事名称	第108回技術者倫理研究会 例会（中国本部主催）
開催日時	2023年11月11日（土曜日）12:30～16:00
開催場所	Web中継、各地域本部等 中国本部会場
主催	公益社団法人日本技術士会登録 技術者倫理研究会 <a href="http://engineeringethics-studygroup">engineeringethics-studygroup</a>
参加者	全国で152名参加（うち北陸本部参加者9名）
演題	リスクへの対処、社会への説明責任
講師	今井 伸治氏 技術士（農業部門） 田邊 信男氏 技術士（建設部門、総合技術監理部門）
講演資料	あり
内容	<p>講演1：現場からの倫理的行動を考える～生物系産業について～  職業としての倫理的行動は、近年において大変重要なものとなっている。特に科学技術を基礎とした業務は、社会の利便性を促進し、社会の幸福と発展を実現するものである。従って、社会に負の影響を与える事故、偽装、不正の発生を防ぐための倫理的行動は、最優先で基本的なものである。  職業としての倫理行動は、理念ではなく現場の実践である。そのため、現場で発生した事故等を紹介する。生物系産業の事例であるが、他の分野においても事故等の発生は、同様な起因であることが多い。技術士法で、技術士等の「公益確保の責務」として、公共の安全、環境の保全等が定められている。これに即して、現場において具体的に、「リスク管理の総合的な体系への取り組み」、「社会的責任としての説明責任の徹底」、更に、「温室効果ガス排出を全体としてゼロを目指す」ことが必要となっている。</p> <p>講演2：岡山理科大学における科学技術者倫理への取り組み  大学をはじめとする理工系高等教育機関における技術者倫理教育は普及しつつある。一方で、教育機関には、倫理を専門とする教員が少ないのが現状である。こうした中で、技術者倫理を実務として深くかかわり、その知識が豊富な技術士が会員となっている日本技術士会岡山県支部に岡山理科大学から依頼があり、岡山県支部では、令和3年度より科学技術倫理の授業に携わってきている。  本講演では、科学技術倫理の開設状況と技術士との関わり、さらには科学技術倫理の概説と工夫点等についての取り組み事例を紹介する。</p>
所感	<p>講演1：ご専門としている農業部門より、リスク管理の総合的な体系、危機管理の重要性とポイントと倫理的行動と社会貢献と興味深い内容であった。</p> <p>講演2：講師の大学での倫理教育講義のご経験をもとに、説明責任についてのお話があり、更にこれからのリスクコミュニケーションについての解説があり、非常に参考となった。特にリスクを公正に伝え、共に対応を考えるということに対し、考えさせられた。</p>
記入者：2023. 11. 20 倫理委員会 阿部治彦	